

平成14年12月期

決算短信(連結)

平成15年2月21日

上場会社名 株式会社 ソルコム

上場取引所
本社所在都道府県東証第二部
広島県

コード番号 1987

(URL <http://www.solcom.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 大熊 長夫

問合せ先責任者 取締役経理部長 内山 昭夫

TEL (082) 504-3300

決算取締役会開催日 平成15年2月21日

親会社名 -

米国会計基準採用の有無 無

1. 14年12月期の連結業績(平成14年1月1日~平成14年12月31日)

(1) 連結経営成績

百万円未満を切捨てて表示しています。

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | |
|---------|--------|--------|------|-----|------|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 14年12月期 | 45,178 | (13.4) | 224 | (-) | 57 | (63.2) |
| 13年12月期 | 52,155 | (20.9) | 230 | (-) | 155 | (46.0) |

| | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | 株主資本 当期純利益率 | | 総資本 経常利益率 | | 売上高 経常利益率 | |
|---------|-------|-----|----------------|----|-----------------------|---|----------------|-----|--------------|---|--------------|--|
| | 百万円 | % | 円 | 銭 | 円 | 銭 | % | % | % | % | | |
| 14年12月期 | 77 | (-) | 2 | 63 | - | - | 0.3 | 0.2 | 0.1 | | | |
| 13年12月期 | 648 | (-) | 22 | 06 | - | - | 2.9 | 0.4 | 0.3 | | | |

(注) 持分法投資損益 14年12月期 12百万円 13年12月期 19百万円
 期中平均株式数(連結) 14年12月期 29,468,208株 13年12月期 29,417,227株

会計処理方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 株主資本 | | 株主資本比率 | | 1株当たり株主資本 | |
|---------|--------|--|--------|--|--------|-----|-----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 | 銭 | |
| 14年12月期 | 33,304 | | 22,599 | | 67.9 | 774 | 66 | |
| 13年12月期 | 33,986 | | 21,919 | | 64.5 | 741 | 57 | |

(注) 期末発行済株式数(連結) 14年12月期 29,173,805株 13年12月期 29,557,744株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | | 投資活動による キャッシュ・フロー | | 財務活動による キャッシュ・フロー | | 現金及び現金同等物 期末残高 | |
|---------|----------------------|--|----------------------|--|----------------------|--|-------------------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | 百万円 | | 百万円 | |
| 14年12月期 | 23 | | 2,350 | | 1,209 | | 2,753 | |
| 13年12月期 | 3,916 | | 604 | | 4,526 | | 1,636 | |

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 9社 持分法適用連結子会社数 -社 持分法適用関連会社数 2社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規)-社 (除外)-社 持分法(新規)-社 (除外)-社

2. 15年12月期の連結業績予想(平成15年1月1日~平成15年12月31日)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----|--------|--|------|--|-------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | 百万円 | |
| 中間期 | 21,700 | | 240 | | 390 | |
| 通期 | 42,800 | | 780 | | 150 | |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 5円14銭

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

企業集団の状況

当社の企業集団は、当社、子会社9社、関連会社2社で構成され、電気通信設備、電気設備及び土木に関する建設工事を主とする総合請負業並びにこれらに関連する事業を主な内容とし、更に宅建業、警備業務、OA機器等の販売・リースを行っております。

当社グループの事業に係わる位置づけは次のとおりであります。

建設事業

当社は、主として西日本電信電話株式会社（NTT西日本）発注の電気通信設備工事を施工し、工事の一部を子会社友和工業(株)他6社、関連会社(株)ネオ・セックに発注し施工させております。

販売事業

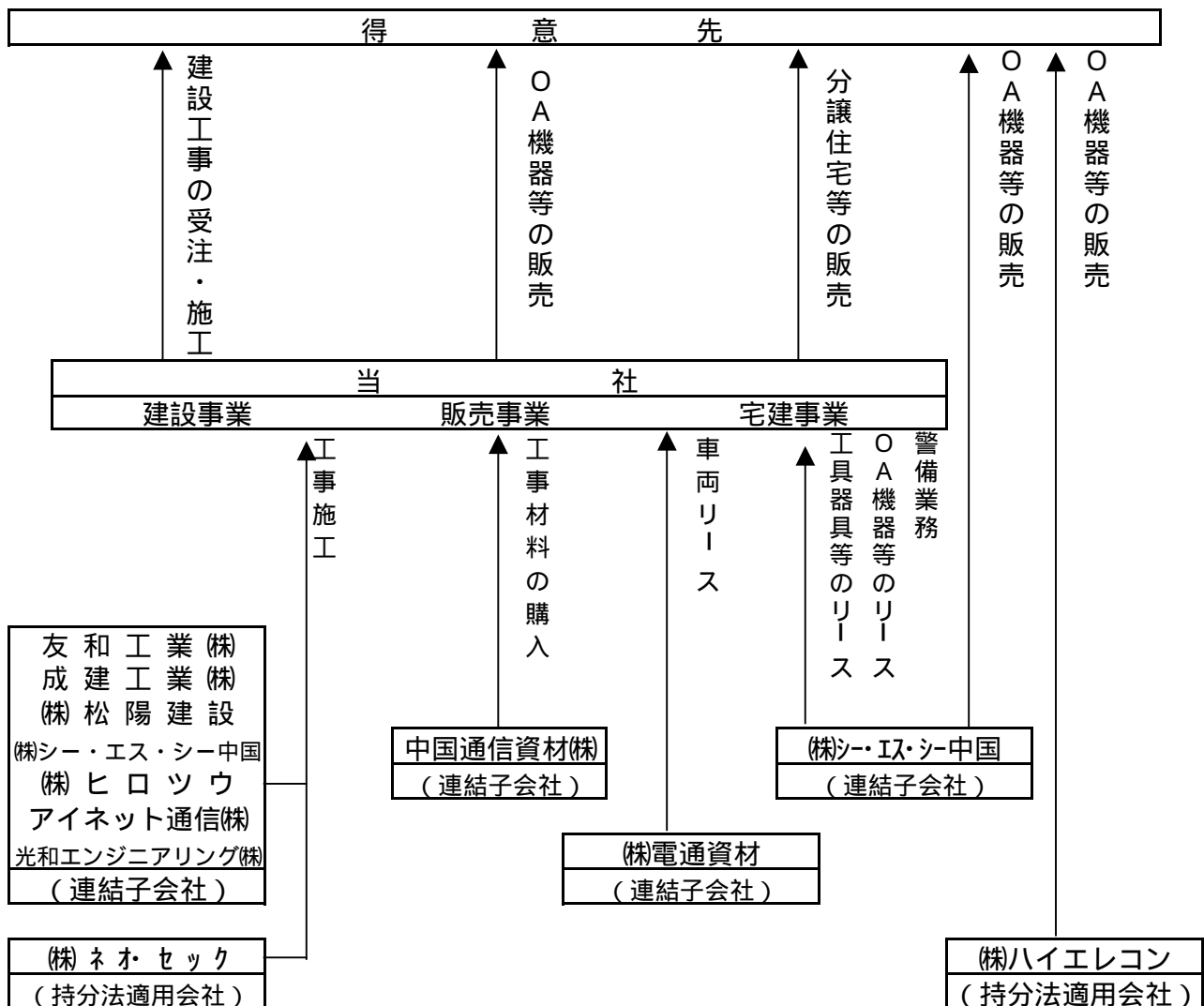
当社のほか、子会社(株)シー・エス・シー中国及び関連会社(株)ハイエレコンがOA機器等の販売並びにソフトウェアの開発、設計販売を行っております。

また子会社中国通信資材(株)が工事材料の販売を行っております。

その他の事業

当社が宅建業を行うほか、子会社(株)シー・エス・シー中国及び(株)電通資材が車両、工具、OA機器等のリース、警備業務を行っております。

事業の系統図は、おおむね次のとおりであります。



経営方針

1. 経営の基本方針

当社は、「人間尊重を基底に、時代の変化に対応し、優れた技術と創造力により、情報化の進展と豊かな社会の実現に貢献する」ため、「経営基盤を強化し、業容の拡大と事業運営の効率化に努める」ことを経営方針として事業活動を推進しております。

今後の事業運営にあたり、当社グループとしては、事業領域の拡大、ＩＰ系サービスに対応できる技術力の強化、要員の削減と再配置ならびに組織の見直し等の諸施策を積極的に推進してまいります。

2. 利益配分に関する基本施策

配当については、財務体質の強化と積極的な事業領域の拡大に必要な内部留保に努めるとともに、安定した配当を継続して行うことを基本的な方針としております。

内部留保する資金については、施工環境の改善、工事基地の整備、安全施策に基づく設備投資など、経営基盤の強化に投資する予定であります。

当期の配当につきましては、上記の方針に基づき、1株につき年6円の配当を予定しております。

3. 経営環境と対処すべき課題

情報通信産業におきましては、インタ－ネットに代表されるＩＰ網への移行や、ＡＤＳＬ、ＦＴＴＨなどの各種サービスの多様化と料金の低廉化がますます進展しており、情報通信市場を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

このような状況の中で、当社グループは、地域のお客様のニーズを積極的に掘り起こし、地域社会に貢献する地域密着型の企業へ変身を図るとともに、「ソリューションビジネスの展開」、「事業運営の効率化」、「コスト構造の改善」、「人材の育成」、「安全の確保と品質の向上」等の重点施策を積極的に推進し、業績の向上に努めてまいります。

経営成績及び財政状況

1. 経営成績

(当期の概況)

当連結会計年度におけるわが国の経済は、政府の景気底入れ宣言にもかかわらず、デフレからは脱却できず、個人消費の低迷、企業収益や雇用情勢の悪化等いまだ経済不況の様相を呈しております。

また、中国地域においても、公共工事の予算削減及び民間企業の設備投資が低調なことから、依然として厳しい経済状況にあります。

情報通信分野におきましては、従来の固定電話網に替わってインタ - ネットに代表されるIP網がビジネスや生活のインフラとして浸透してきていますし、ADSL（非対称デジタル加入者線）、FTTH（加入者光アクセス）などのブロードバンドサービスの急拡大や、企業のネットワークインフラとしての広域イーサネット（LANスイッチ使用の仮想閉域網サービス）、IP-VPN（IPプロトコル使用の仮想閉域網サービス）の導入が活発化するなど、サービスの多様化と料金の低廉化がますます進展しております。

また、政府のe-Japan重点計画に基づき、地方自治体では高速ネットワークの構築が急速に進められています。

当社グループの主な取引先である西日本電信電話株式会社（NTT西日本）様は、「平成14年度収支均衡」を目指し、設備投資の一層の削減、社員の転籍・出向など大規模な構造改革を実施されました。

当社としても、このような時代の流れに合わせて構造改革と質的転換を図るべく、11月にはソコム発足後4回目となる希望退職を募るなど、経営の効率化に努めてまいりました。

このような情勢の中で、当社グループはNTT関連工事はもとより、官公庁及び民間企業の情報通信関連設備工事・土木工事等の受注活動やソフトウェアの開発、OA関連機器等の積極的な販売活動を展開してまいりましたが、情報通信市場の競争激化のために受注が減少し、当連結会計年度における受注高は381億24百万円、売上高は451億78百万円となりました。

また、収益面につきましては、グループをあげて工事原価の低減、人件費や経費の節減、事業領域の拡大など経営改善施策を展開してまいりました結果、経常利益は57百万円、当期純利益は77百万円となりました。

セグメント別売上高は建設事業389億4百万円、販売事業50億94百万円、その他の事業11億79百万円となりました。営業利益は、建設事業5億13百万円、販売事業8百万円、その他の事業25百万円となりました。

(次期の見通し)

さて、内閣府によれば、今後のわが国経済は、民需中心の緩やかな回復に向かっていくと思われ、国内総生産の実質成長率は0.6パーセント程度になると予測されています。

また、NTT西日本様は、低料金で光を用いた高速インタ - ネットサービス（Bフレッツ）に積極的に設備投資されています。

当社グループといたしましては、「地域社会に貢献し、お客様から信頼される会社をめざす」ことを経営方針として掲げ、業容の拡大とコスト削減に努め収益向上を図るとともに、地域の企業ユ - ザやSOHO・ホ - ムユ - ザのお客様のご要望に応え、積極的にニ - ズを掘起こし、地域社会に貢献していきたいと考えております。

このような状況のもと、次期の当社グループでは、売上高428億円、経常利益7億80百万円、当期純利益は1億50百万円を予想しております。

2. 財政状態

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が2億71百万円となり、営業活動によるキャッシュ・フローは23百万円、投資活動によるキャッシュ・フローは23億50百万円、財務活動によるキャッシュ・フローは12億9百万円となり、その結果現金及び現金同等物は11億17百万円増加し、期末残高は27億53百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が2億71百万円となりましたが、売上債権及び未成工事支出金などの減少があるものの、未成工事受入金が減少したことなどにより23百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入により、23億50百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済及び配当金の支払いにより、12億9百万円となりました。

これらにより、現金及び現金同等物の期末残高は、27億53百万円となりました。

連結貸借対照表(1)

(単位:千円)

| 期 別 科 目 | 当 連 結 会 計 年 度 (平成14年12月31日) | | 前 連 結 会 計 年 度 (平成13年12月31日) | | 比較増減 () |
|--------------------|--------------------------------|--------------|--------------------------------|--------------|----------------|
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | |
| 【 資 産 の 部 】 | | % | | % | |
| 流 動 資 産 | 15,823,016 | 47.5 | 15,510,588 | 45.6 | 312,427 |
| 現 金 預 金 | 2,732,206 | | 1,624,803 | | 1,107,403 |
| 受 取 手 形 | 317,868 | | 346,450 | | 28,582 |
| 完 成 工 事 未 収 入 金 | 4,990,126 | | 5,467,168 | | 477,041 |
| 売 掛 金 | 729,868 | | 698,913 | | 30,955 |
| 有 価 証 券 | 40,666 | | 11,636 | | 29,029 |
| 商 品 等 | 1,213,019 | | 882,370 | | 330,649 |
| 未 成 工 事 支 出 金 等 | 4,729,835 | | 5,703,670 | | 973,835 |
| 材 料 貯 蔵 品 | 69,636 | | 61,599 | | 8,036 |
| 短 期 貸 付 金 | 137,649 | | 140,335 | | 2,686 |
| 未 収 入 金 | 256,620 | | 214,770 | | 41,850 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 294,621 | | 83,456 | | 211,164 |
| そ の 他 流 動 資 産 | 346,112 | | 290,290 | | 55,821 |
| 貸 倒 引 当 金 | 35,216 | | 14,878 | | 20,338 |
| 固 定 資 産 | 17,481,388 | 52.5 | 18,475,631 | 54.4 | 994,243 |
| 有 形 固 定 資 産 | 12,315,012 | 37.0 | 13,279,519 | 39.1 | 964,507 |
| 建 物 ・ 構 築 物 | 4,692,635 | | 4,951,029 | | 258,394 |
| 機 械 ・ 運 搬 具 | 272,840 | | 377,367 | | 104,526 |
| 工 具 器 具 ・ 備 品 | 703,514 | | 847,303 | | 143,788 |
| 土 地 | 6,634,262 | | 7,103,221 | | 468,958 |
| 建 設 仮 勘 定 | 11,759 | | 598 | | 11,160 |
| 無 形 固 定 資 産 | 427,667 | 1.3 | 210,139 | 0.6 | 217,527 |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 369,970 | | 149,538 | | 220,432 |
| そ の 他 無 形 固 定 資 産 | 57,696 | | 60,601 | | 2,904 |
| 投 資 等 | 4,738,708 | 14.2 | 4,985,972 | 14.7 | 247,263 |
| 投 資 有 価 証 券 | 3,329,116 | | 2,526,055 | | 803,060 |
| 長 期 貸 付 金 | 226,902 | | 276,790 | | 49,887 |
| 長 期 前 払 費 用 | 38,359 | | 38,948 | | 589 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 767,493 | | 1,723,647 | | 956,154 |
| そ の 他 投 資 等 | 519,553 | | 652,702 | | 133,148 |
| 貸 倒 引 当 金 | 142,717 | | 232,173 | | 89,455 |
| 資 産 合 計 | 33,304,404 | 100.0 | 33,986,220 | 100.0 | 681,815 |

連結貸借対照表(2)

(単位:千円)

| 期 別 科 目 | 当連結会計年度 (平成14年12月31日) | | 前連結会計年度 (平成13年12月31日) | | 比較増減 () |
|------------------------|--------------------------|--------------|--------------------------|--------------|------------------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | |
| 【負債の部】 | | | | | |
| 流動負債 | 6,128,254 | 18.4 | 7,127,890 | 21.0 | 999,636 |
| 支払手形 | 112,787 | | 22,505 | | 90,282 |
| 工事未払金 | 2,309,875 | | 2,255,058 | | 54,816 |
| 買掛金 | 663,529 | | 661,827 | | 1,701 |
| 短期借入金 | 1,682,763 | | 2,280,215 | | 597,452 |
| 未払金 | 219,386 | | 327,150 | | 107,764 |
| 未払法人税等 | 46,628 | | 48,821 | | 2,193 |
| 未払消費税等 | 42,210 | | 278,327 | | 236,116 |
| 未払費用 | 44,941 | | 64,346 | | 19,404 |
| 未成工事受入金 | 718,789 | | 841,062 | | 122,272 |
| 預り金 | 138,112 | | 120,020 | | 18,092 |
| 完成工事補償引当金 | 17,356 | | 31,558 | | 14,202 |
| 賞与引当金 | 126,240 | | 129,282 | | 3,042 |
| その他流動負債 | 5,633 | | 67,715 | | 62,081 |
| 固定負債 | 4,314,989 | 12.9 | 4,607,933 | 13.5 | 292,943 |
| 長期借入金 | 853,359 | | 1,151,098 | | 297,739 |
| 退職給付引当金 | 3,010,458 | | 2,883,718 | | 126,740 |
| 役員等退職給与引当金 | 323,106 | | 399,587 | | 76,481 |
| 連結調整勘定 | 125,838 | | 169,055 | | 43,216 |
| その他固定負債 | 2,227 | | 4,473 | | 2,246 |
| 負債合計 | 10,443,244 | 31.3 | 11,735,823 | 34.5 | 1,292,578 |
| 【少数株主持分】 | | | | | |
| 少数株主持分 | 261,323 | 0.8 | 331,140 | 1.0 | 69,816 |
| 【資本の部】 | | | | | |
| 資本金 | 2,324,732 | 7.0 | 2,324,732 | 6.8 | - |
| 資本準備金 | 1,461,738 | 4.4 | 1,461,738 | 4.3 | - |
| 連結剰余金 | 18,142,919 | 54.5 | 18,255,738 | 53.7 | 112,818 |
| その他有価証券評価差額金 | 746,836 | 2.2 | 122,459 | 0.4 | 869,296 |
| 自己株式 | 76,391 | 0.2 | 493 | 0.0 | 75,898 |
| 資本合計 | 22,599,837 | 67.9 | 21,919,257 | 64.5 | 680,580 |
| 負債・少数株主持分及び資本合計 | 33,304,404 | 100.0 | 33,986,220 | 100.0 | 681,815 |

連結損益計算書

(単位:千円)

| 年度別 科目 | 当連結会計年度 (平成14年1月1日) (平成14年12月31日) | | 前連結会計年度 (平成13年1月1日) (平成13年12月31日) | | 比較増減 () |
|--------------------|---|--------------|---|--------------|------------------|
| | 金額 | 比率 | 金額 | 比率 | 金額 |
| 売上高 | 45,178,025 | 100.0 | 52,155,483 | 100.0 | 6,977,457 |
| 完成工事高 | 38,904,892 | | 45,417,824 | | 6,512,931 |
| 兼業事業売上高 | 6,273,132 | | 6,737,658 | | 464,525 |
| 売上原価 | 42,251,623 | 93.5 | 48,588,252 | 93.2 | 6,336,629 |
| 完成工事原価 | 37,011,064 | | 43,119,345 | | 6,108,280 |
| 兼業事業売上原価 | 5,240,559 | | 5,468,907 | | 228,348 |
| 売上総利益 | 2,926,402 | 6.5 | 3,567,230 | 6.8 | 640,828 |
| 完成工事総利益 | 1,893,828 | | 2,298,479 | | 404,651 |
| 兼業事業売上総利益 | 1,032,573 | | 1,268,750 | | 236,177 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,151,141 | 7.0 | 3,798,188 | 7.3 | 647,047 |
| 営業利益 | 224,739 | 0.5 | 230,958 | 0.4 | 6,219 |
| 営業外収益 | 417,737 | 0.9 | 538,692 | 1.0 | 120,954 |
| 受取利息 | 13,379 | | 14,862 | | 1,483 |
| 受取配当金 | 30,585 | | 29,100 | | 1,484 |
| 建物・機械等賃料 | 209,191 | | 322,920 | | 113,729 |
| 連結調整勘定償却額 | 43,216 | | 43,216 | | - |
| 持分法による投資利益 | - | | 19,545 | | 19,545 |
| その他営業外収益 | 121,364 | | 109,046 | | 12,318 |
| 営業外費用 | 135,901 | 0.3 | 152,581 | 0.3 | 16,679 |
| 支払利息 | 39,543 | | 66,677 | | 27,134 |
| 持分法による投資損失 | 12,786 | | - | | 12,786 |
| その他営業外費用 | 83,571 | | 85,903 | | 2,332 |
| 経常利益 | 57,097 | 0.1 | 155,152 | 0.3 | 98,055 |
| 特別利益 | 2,649,024 | 5.9 | 222,779 | 0.4 | 2,426,244 |
| 前期損益修正益 | 41,723 | | 54,542 | | 12,819 |
| 固定資産売却益 | 114,970 | | 132,841 | | 17,870 |
| 投資有価証券売却益 | 2,378,228 | | - | | 2,378,228 |
| その他特別利益 | 114,101 | | 35,395 | | 78,705 |
| 特別損失 | 2,434,206 | 5.4 | 1,379,152 | 2.6 | 1,055,054 |
| 前期損益修正損 | 49,263 | | 16,730 | | 32,532 |
| 固定資産除却損 | 57,364 | | 26,829 | | 30,534 |
| 投資有価証券評価損 | 228,261 | | 36,981 | | 191,279 |
| 早期退職加給金 | 1,803,023 | | 1,062,743 | | 740,280 |
| その他特別損失 | 296,294 | | 235,867 | | 60,426 |
| 税金等調整前当期純利益 | 271,914 | 0.6 | 1,001,219 | 1.9 | 1,273,134 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 60,925 | 0.1 | 131,765 | 0.3 | 70,839 |
| 法人税等調整額 | 103,820 | 0.2 | 501,244 | 1.0 | 605,064 |
| 少数株主利益 | 29,677 | 0.1 | 17,057 | 0.0 | 12,619 |
| 当期純利益 | 77,490 | 0.2 | 648,799 | 1.2 | 726,289 |

連結剰余金計算書

(単位:千円)

| 年度別 科目 | 当連結会計年度 (平成14年1月1日) (平成14年12月31日) | 前連結会計年度 (平成13年1月1日) (平成13年12月31日) | 比較増減 |
|------------------|---|---|------------------|
| | 金額 | 金額 | () |
| 連結剰余金期首残高 | 18,255,738 | 12,596,312 | 5,659,425 |
| その他の剰余金期首残高 | 18,255,738 | 12,596,312 | 5,659,425 |
| 連結剰余金増加高 | - | 6,496,865 | 6,496,865 |
| 合併に伴う剰余金増加高 | - | 6,463,908 | 6,463,908 |
| 連結子会社増加に伴う剰余金増加高 | - | 228 | 228 |
| 持分会社増加に伴う剰余金増加高 | - | 32,728 | 32,728 |
| 連結剰余金減少高 | 190,308 | 188,641 | 1,667 |
| 株主配当金 | 177,346 | 159,904 | 17,442 |
| 役員賞与金 | 12,962 | 28,737 | 15,774 |
| 当期純利益 | 77,490 | 648,799 | 726,289 |
| 連結剰余金期末残高 | 18,142,919 | 18,255,738 | 112,818 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| 科 目 | 年度別 | 当連結会計期間 (平成14年1月1日) (平成14年12月31日) | 前連結会計年度 (平成13年1月1日) (平成13年12月31日) |
|-------------------------|-----|---|---|
| | | 金 額 | 金 額 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 税金等調整前当期純利益 | | 271,914 | 1,001,219 |
| 減価償却費 | | 884,165 | 1,059,717 |
| 連結調整勘定償却費 | | 43,216 | 43,216 |
| 貸倒引当金の増加・減少()額 | | 69,117 | 109,001 |
| 退職給付引当金の増加・減少()額 | | 126,740 | 416,230 |
| 受取利息及び受取配当金 | | 43,965 | 43,963 |
| 支払利息 | | 39,543 | 66,677 |
| 持分法による投資損失・利益() | | 12,786 | 19,545 |
| 有形固定資産売却損・益() | | 108,332 | 132,772 |
| 早期退職加給金 | | 1,803,023 | 1,062,743 |
| 投資有価証券売却損・益() | | 2,375,630 | - |
| 売上債権の減少・増加()額 | | 561,423 | 2,497,822 |
| 未成工事支出金の減少・増加()額 | | 924,919 | 6,458,713 |
| たな卸資産の減少・増加()額 | | 166,202 | 232,071 |
| 仕入債務の増加・減少()額 | | 146,801 | 1,543,436 |
| 未成工事受入金の増加・減少()額 | | 122,272 | 2,753,934 |
| その他の増加・減少()額 | | 336,579 | 120,389 |
| 小計 | | 1,838,405 | 5,188,673 |
| 早期退職加給金の支払額 | | 1,803,023 | 1,062,743 |
| 利息及び配当金の受取額 | | 43,697 | 43,708 |
| 利息の支払額 | | 39,697 | 54,659 |
| 法人税等の支払額 | | 63,118 | 198,704 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 23,737 | 3,916,275 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | | 319,765 | 850,709 |
| 有形固定資産の売却による収入 | | 155,026 | 266,587 |
| 投資有価証券の取得による支出 | | 5,559 | 124,263 |
| 投資有価証券の売却による収入 | | 2,780,028 | 51,448 |
| 貸付けによる支出 | | 221,100 | 65,800 |
| 貸付金の回収による収入 | | 273,674 | 138,862 |
| その他の | | 311,802 | 20,964 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | 2,350,502 | 604,838 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 短期借入金増加・減少()額 | | 537,000 | 4,101,372 |
| 長期借入金による収入 | | 207,000 | 805,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | | 565,191 | 1,049,016 |
| 自己株式の取得による支出 | | 75,898 | 13,488 |
| 子会社の自己株式取得による支出 | | 56,000 | - |
| 配当金の支払額 | | 177,346 | 159,904 |
| 少数株主への配当金の支払額 | | 4,907 | 22,300 |
| その他の | | - | 14,308 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | 1,209,343 | 4,526,772 |
| 現金及び現金同等物の増加・減少()額 | | 1,117,421 | 1,215,335 |
| 新規連結による現金及び現金同等物の増加額 | | - | 171,484 |
| 合併等による現金及び現金同等物の増加額 | | - | 747,967 |
| 現金及び現金同等物期首残高 | | 1,636,439 | 1,932,322 |
| 現金及び現金同等物期末残高 | | 2,753,861 | 1,636,439 |

連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社 9社

友和工業株式会社 株式会社シー・エス・シー中国 成建工業株式会社 株式会社松陽建設
中国通信資材株式会社 株式会社ヒロツウ アイネット通信株式会社
光和エンジニアリング株式会社 株式会社電通資材

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用会社 関連会社 2社 株式会社ネオ・セック 株式会社ハイエレコン

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社8社の決算日は、連結決算日に一致しています。なお、株式会社電通資材は決算日が連結決算日と異なっており、連結決算日に仮決算を行い、かかる財務諸表を使用しています。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

イ. 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの 当連結会計年度末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの 移動平均法による原価法

ロ. たな卸資産

| | |
|-----------------|---------------|
| 商 品 | 移動平均法による原価法 |
| 販 売 用 不 動 産 | 個別法による原価法 |
| 未 成 工 事 支 出 金 | 個別法による原価法 |
| 不 動 産 事 業 支 出 金 | 個別法による原価法 |
| 仕 掛 品 | 個別法による原価法 |
| 材 料 貯 蔵 品 | 最終仕入原価法による原価法 |

(2) 重要な減価償却資産の減価償却方法

有 形 固 定 資 産 主として定率法

無 形 固 定 資 産 定額法

ただし、自社使用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

(3) 重要な引当金の計上基準

イ. 貸 倒 引 当 金 売上債権、貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

ロ. 完 成 工 事 補 償 引 当 金 完成工事に係るかし担保の費用に備えるため、完成工事高に実績率を乗じた額を計上しています。

- ハ. 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当連結会計年度に負担する額を計上しています。
- ニ. 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しています。
なお、会計基準変更時差異は発生していません。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（14年）による定額法により翌連結会計年度から費用処理することとしています。
- ホ. 役員等退職給与引当金 役員並びに理事の退職給与金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しています。

(4) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(5) 消費税等の会計処理の方法

税抜方式によっています。

5. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項

連結子会社の資産及び負債は全面時価評価法によっています。

6. 連結調整勘定の償却に関する事項

連結調整勘定は、発生年度以降5年間で均等償却しています。

7. 利益処分項目等の取扱いに関する事項

連結剰余金計算書は、連結会社の利益処分について連結会計年度中において確定した利益処分に基づいて作成してしています。

8. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い容易に換金可能であり、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資としてしています。

(注記事項)

1. 連結貸借対照表に関する事項

| | (当連結会計年度) | (前連結会計年度) |
|--------------------|--------------|--------------|
| (1) 有形固定資産の減価償却累計額 | 9,194,758 千円 | 9,461,225 千円 |
| (2) 担保資産及び担保付債務 | | |
| 担保に供している資産 | | |
| 建物 | 1,295,952 千円 | 1,834,984 千円 |
| 土地 | 1,578,953 千円 | 1,939,459 千円 |
| 投資等その他 | 23,237 千円 | 48,229 千円 |
| 計 | 2,898,144 千円 | 3,822,674 千円 |
| 担保付債務 | | |
| 短期借入金 | 207,840 千円 | 1,051,590 千円 |
| 長期借入金 | 381,078 千円 | 590,918 千円 |
| 工事未払金 | 6,560 千円 | 10,210 千円 |

(3) 期末日満期手形

期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理しています。当連結会計年度末は金融機関の休業日であったため、期末日満期手形が期末残高に含まれています。

| | | |
|------|-----------|-----------|
| 受取手形 | 11,573 千円 | 12,495 千円 |
| 支払手形 | - 千円 | 736 千円 |

2. 連結損益計算書に関する事項

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

| | | |
|----------|--------------|--------------|
| 従業員給料手当 | 1,186,980 千円 | 1,453,754 千円 |
| 減価償却費 | 408,240 千円 | 424,900 千円 |
| 租税公課 | 180,599 千円 | 243,060 千円 |
| 貸倒引当金繰入額 | 20,084 千円 | 94,920 千円 |

3. 連結キャッシュ・フロ - 計算書に関する事項

現金及び現金同等物の期末残高と連結財務諸表に記載されている科目との関係

| | (当連結会計年度) | (前連結会計年度) |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| 現金及び預金勘定 | 2,732,206 千円 | 1,624,803 千円 |
| 有価証券勘定に含まれるマネー・マネージメント・ファンド | 21,655 千円 | 11,636 千円 |
| 現金及び現金同等物 | 2,753,861 千円 | 1,636,439 千円 |

4. リース取引に関する事項

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

| | (当連結会計年度) | | | (前連結会計年度) | | |
|---------|-------------|----------------|---------------|-------------|----------------|---------------|
| | 取得価額 相当額 | 減価償却累 計額相当額 | 期 末 残 高相当額 | 取得価額 相当額 | 減価償却累 計額相当額 | 期 末 残 高相当額 |
| 工具器具・備品 | 88,258 | 52,887 | 35,370 | 106,265 | 49,211 | 57,054 |
| ソフトウェア | 4,536 | 378 | 4,158 | - | - | - |
| 合 計 | 92,794 | 53,265 | 39,528 | 106,265 | 49,211 | 57,054 |

(単位：千円)

(2) 未経過リース料の期末残高相当額

| | (当連結会計年度) | (前連結会計年度) |
|------|-----------|-----------|
| 1年以内 | 19,004千円 | 18,578千円 |
| 1年超 | 22,685千円 | 40,635千円 |
| 合 計 | 41,690千円 | 59,214千円 |

(3) 支払リース料、減価償却相当額及び支払利息相当額

| | (当連結会計年度) | (前連結会計年度) |
|----------|-----------|-----------|
| 支払リース料 | 21,347千円 | 34,656千円 |
| 減価償却費相当額 | 17,719千円 | 27,870千円 |
| 支払利息相当額 | 2,515千円 | 3,079千円 |

(4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。

(5) 利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっています。

5. 有価証券に関する事項

当連結会計年度

(1) その他有価証券で時価のあるもの

| | 取得原価 | 当連結貸借対照表計上額 | 差額 |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの | | | |
| 株式 | 612,490千円 | 2,211,225千円 | 1,598,735千円 |
| 債券 | 39,673千円 | 42,354千円 | 2,680千円 |
| その他 | - 千円 | - 千円 | - 千円 |
| 小計 | 652,163千円 | 2,253,579千円 | 1,601,415千円 |
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | | | |
| 株式 | 990,964千円 | 674,752千円 | 316,211千円 |
| 債券 | 29,658千円 | 28,752千円 | 906千円 |
| その他 | 11,854千円 | 9,460千円 | 2,396千円 |
| 小計 | 1,032,477千円 | 712,964千円 | 319,512千円 |
| 合計 | 1,684,640千円 | 2,966,543千円 | 1,281,903千円 |

(2) 時価評価されていない「有価証券」の内容及び当連結年度貸借対照表計上額

| | |
|-------------------|-----------|
| その他の有価証券 | |
| 非上場株式 | 290,257千円 |
| マネー・マネー・ジメント・ファンド | 21,655千円 |

(3) その他有価証券の内満期があるものの今後の償還予定額

| | 1年内 | 1年内5年超 | 5年超10年以内 |
|---------|----------|----------|----------|
| 債権 | | | |
| 国債・地方債等 | - 千円 | - 千円 | - 千円 |
| 社債 | 19,000千円 | 52,000千円 | - 千円 |
| その他 | - 千円 | - 千円 | - 千円 |
| その他 | - 千円 | - 千円 | - 千円 |
| 合計 | 19,000千円 | 52,000千円 | - 千円 |

6. 退職給付に関する事項

(1) 採用している退職給付制度の概略

当社は、確定給付型の適格退職年金制度を設け、子会社は退職一時金制度を採用しています。また、従業員の退職に際して割増退職金を支払う場合があります。

(2) 退職給付債務及びその内訳

| | (当連結会計年度) | (前連結会計年度) |
|--------------|---------------|---------------|
| 退職給付債務 | 10,444,131 千円 | 12,128,914 千円 |
| 年金資産 | 5,190,266 千円 | 7,814,242 千円 |
| 未積立退職給付債務 | 5,253,864 千円 | 4,314,672 千円 |
| 未認識数理計算上の差異 | 2,243,406 千円 | 1,430,954 千円 |
| 連結貸借対照表計上額純額 | 3,010,458 千円 | 2,883,718 千円 |
| 前払年金費用 | - 千円 | - 千円 |
| 退職給付引当金 | 3,010,458 千円 | 2,883,718 千円 |

(3) 退職給付費用その内訳

| | | |
|---------------|------------|------------|
| 勤務費用 | 575,041 千円 | 588,204 千円 |
| 利息費用 | 302,814 千円 | 387,023 千円 |
| 期待運用収益(減算) | 234,427 千円 | 281,591 千円 |
| 数理計算上差異の費用処理額 | 102,211 千円 | - 千円 |
| 退職給付費用 | 745,639 千円 | 693,636 千円 |

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

| | |
|---------------|------|
| 割引率 | 2.0% |
| 期待運用収益率 | 2.0% |
| 数理計算上の差異の処理年数 | 14年 |

7. 税効果会計に関する事項

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

| | (当連結会計年度) | (前連結会計年度) |
|--------------------|--------------|--------------|
| 繰延税金資産 | | |
| 退職給付引当金繰入超過額 | 996,828 千円 | 943,853 千円 |
| 役員等退職給与引当金 | 135,486 千円 | 166,787 千円 |
| 資本連結による評価差額 | 121,752 千円 | 121,752 千円 |
| 投資有価証券評価損 | 173,900 千円 | 60,075 千円 |
| 連結における未実現利益の修正に伴う額 | 26,889 千円 | 29,397 千円 |
| 固定資産減価償却超過額 | 38,822 千円 | 59,984 千円 |
| 繰越欠損金 | 233,034 千円 | 508,253 千円 |
| その他 | 185,087 千円 | 236,512 千円 |
| 評価性引当額 | 6,963 千円 | - 千円 |
| 繰延税金資産計 | 1,904,839 千円 | 2,126,616 千円 |
| 繰延税金負債 | | |
| 固定資産圧縮積立金 | 307,658 千円 | 319,512 千円 |
| その他有価証券評価差額金 | 535,066 千円 | - 千円 |
| 繰延税金負債計 | 842,724 千円 | 319,512 千円 |
| 繰延税金資産の純額 | 1,062,114 千円 | 1,807,104 千円 |

上記金額は、千円未満の金額を切り捨てて表示しています。

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(百万円未満切捨て)

| 科目 | 期間 セグメント | 前連結会計年度(平成13年1月1日～平成13年12月31日) | | | | | |
|---------------------------|-------------|--------------------------------|-------|--------|--------|------------|--------|
| | | 建設事業 | 販売事業 | その他の事業 | 計 | 消去又は 全社 | 連 結 |
| 1. 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | | 45,417 | 5,553 | 1,184 | 52,155 | - | 52,155 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | | - | 3,591 | 715 | 4,306 | (4,306) | - |
| 計 | | 45,417 | 9,144 | 1,899 | 56,462 | (4,306) | 52,155 |
| 営業費用 | | 44,799 | 9,177 | 1,892 | 55,869 | (3,482) | 52,386 |
| 営業利益 | | 618 | 32 | 6 | 592 | (823) | 230 |
| ・資産、減価償却費、及び 資本的支出 | | | | | | | |
| 資 産 | | 27,632 | 2,576 | 2,545 | 32,754 | 1,231 | 33,986 |
| 減価償却費 | | 597 | 46 | 361 | 1,005 | 54 | 1,059 |
| 資本的支出 | | 638 | 23 | 243 | 906 | 33 | 939 |

(百万円未満切捨て)

| 科目 | 期間 セグメント | 当連結会計年度(平成14年1月1日～平成14年12月31日) | | | | | |
|---------------------------|-------------|--------------------------------|-------|--------|--------|------------|--------|
| | | 建設事業 | 販売事業 | その他の事業 | 計 | 消去又は 全社 | 連 結 |
| 1. 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | | 38,904 | 5,094 | 1,179 | 45,178 | - | 45,178 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | | - | 3,175 | 477 | 3,652 | (3,652) | - |
| 計 | | 38,904 | 8,269 | 1,656 | 48,830 | (3,652) | 45,178 |
| 営業費用 | | 38,391 | 8,260 | 1,681 | 48,333 | (2,930) | 45,402 |
| 営業利益 | | 513 | 8 | 25 | 496 | (721) | 224 |
| ・資産、減価償却費、及び 資本的支出 | | | | | | | |
| 資 産 | | 26,505 | 2,765 | 2,670 | 31,941 | 1,363 | 33,304 |
| 減価償却費 | | 517 | 42 | 277 | 836 | 47 | 884 |
| 資本的支出 | | 424 | 33 | 199 | 657 | 5 | 662 |

- (注) 1. 事業区分の方法は、連結損益計算書の売上集計区分を勘案して区分しています。
 2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は7億21百万円であり、その主なものは親会社の経営企画部等管理部門に係る費用であります。
 3. 資産のうち消去又は全社に含めた全社資産の金額は13億63百万円であり、その主なものは親会社本社の管理部門等に係る資産であります。
 4. 各事業区分に関する主要な内容
 (1) 建設事業 電気通信設備工事、電気設備工事、一般土木工事、
 その他建設工事全般に関する事業
 (2) 販売事業 O A 機器の販売、通信工事材料の販売、ソフトウェアの設計・開発・
 作成および販売に関する事業
 (3) その他の事業 リース・警備及び宅建等に関する事業

2. 所在地別セグメント情報

在外連結子会社がないため、記載していません。

3. 海外売上高

海外売上高がないため、記載していません。

完成工事高及び受注高・受注残高内訳

(単位：千円)

| 期 間 工事種別 | | 当連結会計年度 自平成14年1月1日 至平成14年12月31日 | | 前連結会計年度 自平成13年1月1日 至平成13年12月31日 | | 比 較 増 減 金 額 |
|------------------|---------|---------------------------------------|------------|---------------------------------------|------------|----------------|
| | | 金 額 | 構 成 比 % | 金 額 | 構 成 比 % | |
| 売 上 高 | 線 路 工 事 | 29,065,720 | 64.3 | 32,564,078 | 62.5 | 3,498,357 |
| | 土 木 工 事 | 6,409,932 | 14.2 | 8,351,830 | 16.0 | 1,941,898 |
| | 交 換 工 事 | 3,429,240 | 7.6 | 4,501,916 | 8.6 | 1,072,676 |
| | 商 品 販 売 | 5,094,094 | 11.3 | 5,553,473 | 10.6 | 459,379 |
| | その他の事業 | 1,179,037 | 2.6 | 1,184,184 | 2.3 | 5,147 |
| | 計 | 45,178,025 | 100 | 52,155,483 | 100 | 6,977,457 |
| 受 注 高 | 線 路 工 事 | 23,804,717 | 62.4 | 27,708,434 | 60.4 | 3,903,717 |
| | 土 木 工 事 | 4,945,655 | 13.0 | 6,700,431 | 14.6 | 1,754,774 |
| | 交 換 工 事 | 3,150,030 | 8.3 | 4,047,089 | 8.8 | 897,058 |
| | 商 品 販 売 | 5,052,594 | 13.3 | 5,875,476 | 12.8 | 822,881 |
| | その他の事業 | 1,171,957 | 3.0 | 1,547,863 | 3.4 | 375,906 |
| | 計 | 38,124,956 | 100 | 45,879,295 | 100 | 7,754,339 |
| 受 注 残 高 | 線 路 工 事 | 14,474,448 | 79.3 | 19,735,450 | 78.1 | 5,261,002 |
| | 土 木 工 事 | 3,251,203 | 17.8 | 4,710,747 | 18.6 | 1,459,544 |
| | 交 換 工 事 | 519,643 | 2.9 | 798,853 | 3.2 | 279,209 |
| | 商 品 販 売 | - | - | 41,500 | 0.1 | 41,500 |
| | その他の事業 | - | - | 7,080 | 0.0 | 7,080 |
| | 計 | 18,245,295 | 100 | 25,293,631 | 100 | 7,048,336 |

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しています。